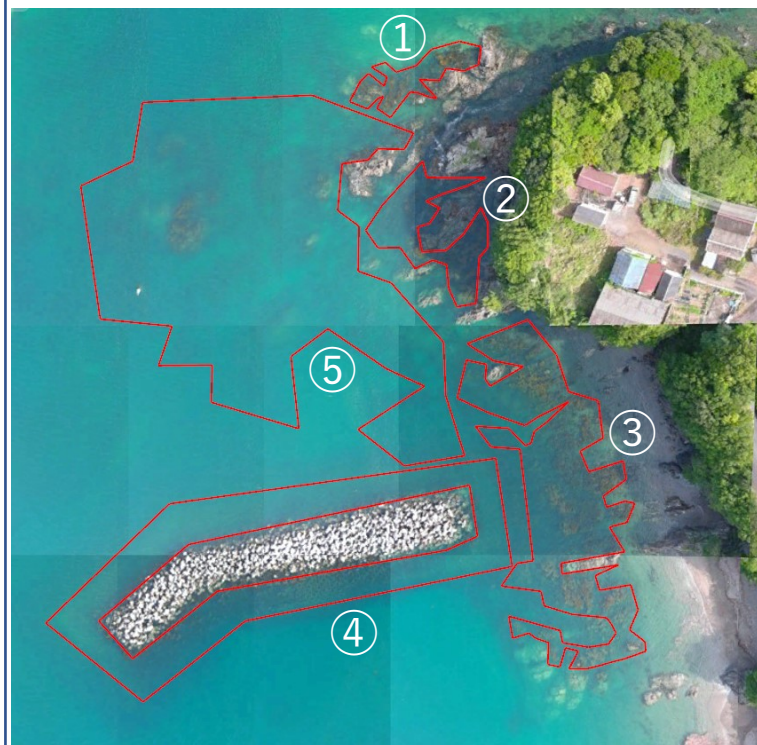


2022年度ブルーカーボン量（面積）

禁漁区

2023年5月20日撮影
ドローンによる空中写真



No.	面積(ha ²)
1	0.0314
2	0.0580
3	0.2291
4	0.2825
5	0.6525

空中写真画像を
GoogleEarthにオーバ
レイ貼り付け、
藻場縁辺の判定、
ポリゴン作図により、
面積を算定

※
1-4 濃生
5 疎生



2023年5月20日撮影
潜水目視調査による生育海藻の把握、
コドラート調査によるの被度の把握

→生育海藻：マジリモク・キレバモク・フシス
ジモクを優占種としたガラモ場
→被度：濃生 95.0% 疎生 50%
→1m2当たりの湿重量 6.9kg



2008年（プロジェクト以前）
航空写真（地理院地図より）

対象面積（実勢面積）：
濃生：No.1-4面積合計×被度
= 0.6010 × 95%
= 0.57095 ha
疎生：No.5面積×被度
= 0.6525 × 50%
= 0.32625 ha
合計 0.8972 ha